

お十夜法要

ぶつみょうえいしゅう 〇仏名会併修

秋の訪れとともに、猛威を振るったコロナ禍もようやく落ち着いて感じのこの頃ではないでしょうか？まだまだ気を緩めてはいけません、皆さまにおかれましても「ホッ」と一息つかれておられる事と拝察いたします。今年最後の法要『お十夜』の時期となりました。当日は手指消毒・マスク着用・座席位置等、「三密」にならぬよう配慮し、お勤めいたしますが、ご参拝にご不安のある方は、同封の振込用紙に回向名（〇〇家先祖代々または戒名）を記入してお送りくださいませ。丁重にご回向いたします。そしてコロナ終息を願うと共に、皆さまと念仏の功德を積ませてください。念仏礼拝の善行をお勤め致します。

日時 十一月十四日（日曜日）

午後一時 お十夜法要・ご先祖ご供養

コロナ終息祈願

■ご参拝の方には、ご供物をお渡しいたします。



●お十夜法要とは？

お十夜法要は、浄土宗独自の法要です。『無量寿経』のお経の中に「此に於いて善を修すること十日十夜なれば、他方諸仏の国土に於いて善をなすこと千歳するに勝れたり」今私「今私たちが行う念仏の行は、諸仏菩薩さまがいらつしやる他の国土で千年間も長い間行う修行の功德よりも勝れている」と説かれていたものによるものです。コロナ禍の終息を願い、称名念仏と礼拝の善行で阿弥陀如来さまの慈光をこうむり、身心の健康と安らぎを得て参りましょう。

食事を伴う感謝の集い（十二月五日）は、コロナ禍の為、安心出来るまで中止とします。